

不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成22年4月30日に不適合管理委員会で審議された不適合事象は、下記のとおりです。

区分 : 該当なし  
 区分 : 該当なし  
 区分 : 該当なし  
 その他 : 14 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	第20回(前回)定期事業者検査における検査要領書において、タービンバイパス弁機能検査及び監視機能健全性確認検査(その1の7)に誤記が認められたため、当該検査記録について訂正誤表を作成。	G	
2	1号機	復水系復水貯蔵タンク水位制御弁において、動作不良(ポジションナー指示計確認できない)が認められたため、原因調査後対応検討。	G	
3	2号機	給水系第2給水加熱器(C)水位計(3台)のテスト弁点検時、当該弁(3台)の弁棒に腐食が認められたため、当該弁を補修。	G	
4	2号機	補機冷却海水系補機冷却海水ポンプ(A)用電動機点検において、スペースヒーター回路の絶縁不良が認められたため、当該回路を調査後対応検討。	G	
5	2号機	試料採取系試料採取元弁(1台)において、シートリークが認められたため、当該弁を点検補修。	G	
6	2号機	加熱蒸気系タービン建屋温度調節弁バイパス弁点検において、弁体シート面及び弁座シート面に割れが認められたため、対応検討。	G	
7	2号機	制御棒駆動系水圧制御ユニット(46-27)手動弁点検において、手動弁(2台)の弁体先端部に傷が認められたため、当該弁の弁体を交換修理。	G	
8	2号機	燃料装荷作業において、燃料着床状態を判断する装荷(垂直)位置データについて、燃料装荷の都度念のためにパソコンへ入力する手順を定め運用していたが入力されない事象が認められたため、当該データを確認しパソコンへ入力するとともに、対応検討。	G	
9	2号機	制御棒駆動系水圧制御ユニット(46-27)冷却水入口逆止弁において、シートリークが認められたため、当該弁を点検補修。	G	
10	4号機	換気空調補機冷却系主冷凍機(A)停止時、同冷凍機の「油ポンプ起動異常」警報発生が認められたため、発生原因を調査するとともに対応検討。	G	
11	3.4号廃棄物処理設備	廃棄物処置建屋(管理区域)からの物品搬出手続きにおいて、再使用品と構内保管品を扱う搬出書類(搬出物品確認申請書・確認書)で2頁目に添付される書類に入れ替わりが発生し、記録(記入事項)の誤りが認められたため、対応検討。	G	
12	その他	一次水処理設備ろ過水採取において、サンプリング弁(B)の閉固着が認められたため、当該弁を点検。	G	
13	その他	一次水処理設備真空装置ドレンポンプ吐出配管において、腐食による漏えい(1滴/分、2箇所)が認められたため、当該配管を補修。	G	
14	その他	健康管理マニュアルに定める放射線業務従事者は年1回血液検査を受診することの要求に対し、秋の健康診断で当該診断の未受診者(1名)がいることが認められたため、対応検討。	G	